



はごろも小だより 9月号

9月の主な行事

- 2日(金)～30日(金) 学習規律・家庭学習強化月間
- 5日(月)～30日(金) 読書月間
- 19日(月) 敬老の日(公休日)
- 22日(木) 社会見学(1～4年)
- 23日(金) 秋分の日(公休日)
- 28日(水) 授業参観(2～4校時)
- 29日(木) プール納め
- 10月**
- 3日(月) 自然体験振替休(5年)
- 6日(木)～7日(金) 修学旅行(6年)
- 7日(金)～8日(土) 自然体験宿泊学習(5年)

はごろもっ子の活躍

- ☆はごろも小学校は7月21日に宜野湾警察署長より、**健全育成感謝状**を頂きました。宜野湾市の小学校では1校のみ受賞
- ☆第1回 沖縄空手少年少女世界大会
・3年 銅賞
- ☆2022年度ピティナ・ピアノコンペティション
・2年 本選入選
- ☆第409回 暗算検定試験
・6年 四段
- ☆第410回 暗算検定試験
・6年 五段
- ☆第409回 珠算検定試験
・6年 準初段

二学期がスタート、充実した二学期に!
 保護者の皆様、この夏はいかがお過ごしでしたか。新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらないままの夏休みではありましたが、子ども達がりフレッシュできていれば幸いです。
 一学期の修了式には「心のスイッチ」の話をしました。子供たちは心のスイッチをオンにして、何事も取り組めたことでしょうか。
 四二日間の長い夏休みも終わり、子ども達はとも楽しそうに学校生活を楽しんでいくようです。久しぶりに友達に会うことができ子供たちの笑顔がいっぱいの、はごろも小になっています。
 二学期の始業式は体育館から教室へ生中継で行いました。子ども達には「授業」についての話をしました。
 授業を大まかに分けると「書く」「読む」「話す」「聴く」の四つがあり、その中でも「聴く」ことが大切だという話をしました。授業が始まり、どのクラスの子供たちも、先生の話や友達の話真剣に聴いている様子が観られ嬉しく思います。
 二学期が始まって二週目の九月五日の休み時間に、バスケット部の子供たちが校長室を訪れ、「夏休み中に使用した体育館と駐車場を全員で掃除しました。」との報告があり、とても嬉しく思いました。自分たちの学校を綺麗にするという心が養われているのだと感じます。
 夏休み明けは、生活リズムが乱れている児童もいたと思います。しっかりと睡眠をとらせ、脳の働きをよくして、すっきりとした気持ちで学習に取り組んでほしいと思います。
 二学期は、だんだんと涼しくなり学習や読書、スポーツに取り組みややすくなる季節です。全教職員で学習指導の工夫・改善に取り組む、児童一人一人の学力向上に全力で取り組む所存です。保護者の皆様には、引き続き温かなご支援ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

校内童話・お話大会開催

7月に予定されていた校内童話・お話大会を9月8日に地域連携室で、感染対策を十分に行い開催することができました。各学年の代表児童です。

- 1年 ○4年
- 2年 ○5年
- 3年 ○6年
- ◎低学年代表 3年 (最優秀賞)
- ◎高学年代表 5年 (最優秀賞)



人権教室始まる!

コロナ禍で平成2年と平成3年が中止となりました。「人権教室」が再開し、9月7日(水)に1年生の各学年において、人権擁護団体による、人権についての出前授業が行われ、1年生も人権について考えることができました。人権擁護委員の皆様ありがとうございました。



マスク 240箱とアルコールジェル 80本の寄贈がありました。ありがとうございました。(株式会社シナジー様より)

読書月間スタート!

9月5日(月)～9月30日(金)までの間は読書月間です。ご家庭の方でも読書のできる環境づくりをよろしくお願い致します。

- ねらい
- 1 読書に関する催しを行うことにより、図書館に親しみ、図書館への関心を高める。
- 2 子どもたちが本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- 3 平素の読書活動を通して得た読書の喜びや感想、感銘したことを絵や文にまとめる力(表現力)を養う。

- 活動内容
- 1 読書ゆびん→9/5(月)～9/30(金)まで・・・全員
- 2 全分類チャレンジ読書・・・1～6年生 9月5日～9月30日
- 3 図書委員会の読み聞かせ動画 4 先生方のおすすめの本の紹介
- 5 読書クイズ 6 読書感想文・感想画の募集(全学年 自由参加)
- ※読書は言語活動の基礎となり、すべての学習に有効です。読書を好きになり、自分の可能性を広げましょう。

学習規律・家庭学習強化月間始まる!

9月2日(金)～9月30日(金)まで第2回学習規律・家庭学習強化月間です。

ご家庭でも家庭学習の習慣化に向けご協力よろしくお願い致します。

※自学自習力の育成(沖縄県の考え方)
 「沖縄県キャリア教育の基本方針」では、めざす児童生徒像を「自分で考え、計画して、行動に移すことのできる児童生徒」とし、特に「授業を通して『学び方』を育成し、家庭学習へつなげる必要がある」としています。このことから、子供たちがキャリア形成を図る上で「自学自習力」が大きな要素であることがわかります。
 子供たちは社会に出て、自立していかななくてはなりません。様々な困難に直面すると思います。自ら学び、行動していかなければなりません。「自学自習力」はそういった子供たちの未来を支える力になると考えます。**家庭学習**はその基礎となるものです。